

求めます あなたの献血



献血にみなさんのご協力をお願いします。

9月7日(日) イオンモール大日
10:00~12:00
13:00~16:00

26日(金) 京阪守口市駅前
10:00~12:00
13:00~16:30

お知らせ



400ml献血の年齢基準が、男性のみ18歳以上から17歳以上に引き下げられました。血小板成分献血の年齢基準の上限が、男性のみ54歳から69歳に引き上げられました。
問合先 危機管理課 (☎6992-1496)

子ども・子育て支援新制度



市では、平成24年に制定された「子ども・子育て関連3法」に基づき、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」の実施に向け、検討作業を進めています。

詳細が決まり次第、広報もりぐちや市ホームページなどでお知らせしていきます。

問合先 子ども政策課 (☎6992・1665)

子育て支援交流活動日程表

保育所名	☎	9月	10月
寺方	6996-9381	2日(火) 園庭開放	21日(火) 運動あそび
南	6993-8845	4日(木) 園庭開放	15日(水) 運動あそび
北寺方	6998-7424	9日(火) 室内あそび	16(木)・29日(水) 園庭開放
大宮	6996-2070	2日(火) 園庭開放	21日(火) 運動あそび
八雲東	6909-3344	3日(水) 園庭開放	16日(木) 運動あそび
外島	6997-0484	4日(木) 園庭開放	17日(金) 運動あそび
西	6991-2901	2日(火) 運動あそび	14日(火) 運動あそび
佐太	6902-1160	3日(水) 園庭開放	15日(水) 運動あそび
金田	6902-1170	3日(水) 園庭開放	28日(火) 運動あそび
梶	6902-0383	4日(木) 園庭開放	21日(火) 運動あそび
大久保	6902-1400	3日(水) 室内あそび	9(木)・27日(月) 園庭開放
藤田	6903-8406	3日(水) 室内あそび	16日(木) 園庭開放

※年齢別交流...子どもの年齢に合ったクラスに入って遊びます。

子育て支援 交流活動

公立保育所では、就学前の児童と保護者を対象に、毎月楽しいあそびや絵本の貸し出し、子育て相談などを行っています。

参加を希望する人は、それぞれ保育所に電話で申し込んで下さい。

問合先 保育・幼稚園課 (☎6992・1665)

特殊建築物 防災週間

8月30日(土)~9月5日(金)は特殊建築物防災週間です。地震は家屋の倒壊や火災による建築物の被害はもとより、多くの人命が失われる危険があります。

市は、この期間中多くの人が出入りする特殊建築物

(ホテル・病院など)の避難施設などの査察や防災に関する相談を行います。

また、建築物の耐震診断費用の補助についても相談を行っています。

問合先 建築指導課 (☎6992・16998)

保育所等訪問支援事業を実施

保育所等訪問支援事業は、児童福祉法に基づいて行うサービスです。

心身の発達に障害のある子どもが、保育所・幼稚園・小学校など(以下「保育

所等)で集団生活に適應できるように、訪問支援スタッフが訪問し支援を行います。また、必要な療育支援や保護者・保育所等へのアドバイスなどを行っています。

利用には、障害児通所受給者証が必要です。

対象 保育所等児童が集団生活を営む場(原則市内)に通う、障害を持つ子ども

支援回数 2週間に1回程度

費用 1回1千71円

問合先 わかくさ・わかすぎ園 (☎6996・0050)

守口市門真市消防組合火災予防条例の一部が改正され、祭礼、縁日、花火大会、展示会など多くの人が集まる催しにおいて、火災が発生した場合に初期消火が極めて重要であることから、露店などで火気器具な

どを使用する場合には、消火器の準備が必要になりました。

問合先 守口消防署 (☎6993・0119)、守口市門真市消防組合消防本部予防課 (☎6906・1302)

守口市門真市消防組合 火災予防条例の一部が改正 消火器の準備が必要になります

9月1日は「防災の日」

近年、わが国では、東日本大震災など大規模な地震が相次いで発生し、甚大な被害をもたらしています。

また、国の発表によると、南海トラフ巨大地震が近い将来高い確率で発生すると予測されています。

地震から身を守るために、以下の点に留意して、日ごろから地震に備えておきましょう。

- ①強い揺れなどを感じたら、机などの下に身を隠し、座布団などで頭部を保護する。
- ②揺れがおさまれば、すばやく火の始末をする。
- ③慌てて外へ飛び出すことなく、落ち着いて行動する。
- ④非常持ち出し品の準備や避難所の確認など、日ごろから備えをする。
- ⑤家具やロッカーを固定し、転倒を防止する。
- ⑥強い余震に気を付ける。

問合先 守口市門真市消防組合消防本部警備課 (☎6906・1305)

○ガス、電気、火気(タバコ)などの救急(対処法など) <http://kodomo-q.jp/>

○守口市休日応急診療所 (☎69680・6970)

○北河内夜間救急センター (☎072・840・75516)

問合先 守口市門真市消防組合消防本部 警備課 (☎6906・1305)

外出する際の「火の用心」

秋の行楽シーズンを迎える外出する機会が多くなり、外出する前は、次のことに注意して下さい。

★吸い殻を確認して「たばこよし!」

★使わないコードは抜いて「電気よし!」など

最後に、家を出る前にもう一度「火の用心よし!」を心掛けましょう。

問合先 守口消防署 (☎6993・0119)

コなどは消しましたか。

ワンポイントアドバイス 指さし確認「よし!」を習慣づけましょう。

★元栓を閉めて「ガスよし!」

9月9日は「救急の日」 9月7日~13日は「救急医療週間」

「救急フェア in 大日」を開催

普段、救急車に乗って活動している救急隊と一緒に、心肺蘇生法に触れてみませんか。子どもも楽しめるイベントも予定しています。ぜひ家族でお立ち寄り下さい。

とき 9月7日(日)午前10時~30分

ところ イオンモール大日1階サニークート

救急車は、本場に必要時に

平成25年の救急件数は1万5千650件(前年比176件増)で、救急車の出動件数は右肩上がりが増加しています。

救急出動件数の増加は、救急車すべてが消防署から出払ってしまい、本場に命が危ない人への救急出動対応の遅れを招く恐れがあります。

【救急医療相談窓口】

○救急安心センターおおさか(24時間対応) #7119 (プッシュ回線)、(☎69682・7119)

○小児救急電話相談(午後8時~翌朝午前8時) #8000 (プッシュ回線)、(☎6765・3650)

○大阪府救急医療情報センター (☎66093・1199) <http://www.mfs.pref.osaka.jp/>

○守口市門真市消防組合消防本部(24時間対応) (☎6906・1122)

台風対策は 大丈夫?



毎年この時期になると、各地で台風による被害が発生します。

台風は、進路や勢力などの予想がしやすく、防災の

知識や事前の備えがあれば被害を最小限に食い止めることができます。

みなさんも、台風に対する準備をしておきましょう。

★事前の準備

○側溝や排水溝の掃除をし、水はけを良くする

○屋根や壁などの点検や補強をする

○非常用品を備える (例)懐中電灯、ライター、マッチ、携帯ラジオ、非常用食料・水、着替え・タオル、救急薬品など

○家族で緊急時の連絡手段、集合場所を決めておく

★被害が予想されるとき

○外出は控える

○最新の台風情報を確認する

※エフェムもりぐち(82・4MHz)では、被害が予想される場合には、必要に応じて緊急情報を放送しています。

問合先 守口市門真市消防組合消防本部予防課 (☎6906・1302)、守口消防署 (☎6993・0119)